

助成金は経営者の・・・

助成金制度推進センター活用案内

社長の関心事

① 人件費や退職金の負担

② 金融機関との関係

③ 経費の増加

④ 業績の伸び悩み



⑤ 取引先との関係

⑥ 後継者問題

⑦ 新入社員の採用

⑧ 有能な人材不足

⑨ 借入金返済

社長の関心事

① 人件費や退職金の負担

② 金融機関との関係

③ 経費の増加

④ 業績の伸び悩み

⑤ 取引先との関係

⑥ 後継者問題

⑦ 新入社員の採用

⑧ 有能な人材不足

⑨ 借入金返済



助成金とは？

▶ **出 所** 経済産業省・地方自治体

補助金

▶ **性 質** 公募（応募期間あり）
研究開発費や新しいビジネスモデルを事業化するための費用を補助するもの

▶ **受給額** 100万～5,000万円が中心

▶ **受給対象** 個人事業主・法人

厚生労働省

助成金

申請（予算終了あり）
国政の雇用関連政策の方向性に応じた制度や雇用環境を導入する際の助成制度

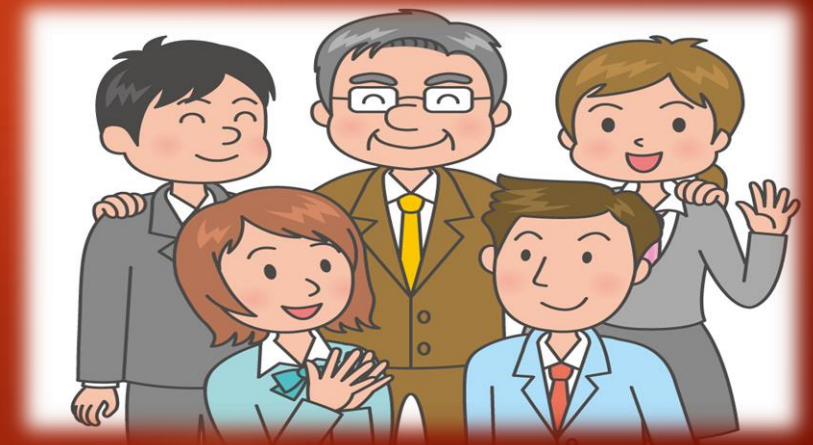
1 制度：数十万円（個人対象もあり）

個人事業主・法人

助成金とは まとめ

▶ 魅力

- ① 受給要件が明確（詳細別紙参照）
- ② 毎年度新しい助成金が申請可能
- ③ 助成金は帳簿上、雑収入となる（課税対象）
- ④ 助成金の使い道が問われない



助成金診断の流れ①

- ①助成金制度推進センターへFAX
- ②1週間以内に助成金制度推進センターから電話が来ます
(〇〇様の紹介でお電話させていただいて・・・助成金制度推進センターの△△です)
より詳細なヒアリングが決定権者に行われます
- ③1週間程度で診断結果がメールと電話で伝えられます
サポート費用（着手金）、申請申込への可否の決断
- ④申請申込する場合は以後、助成金の種類に応じた対応

助成金診断の流れ②

⑤助成金申請準備～申請完了 約3か月（助成金制度推進センター）

⑥⑤から要件実施後 支給申請（助成金制度推進センター）

⑦⑥から6か月前後で助成金の着金となる（県の支払サイクルによる）

以降毎年

4月1日以降、新年度の助成金について情報提供
（弊社担当者及びセンターよりメールにて案内）

助成金制度推進センターの特長

▶ 助成金診断 **無料**

- ・弊社発行のF A X用紙にてご案内可能

▶ 就業規則の新規作成、改定 **無料**

- ・就業規則未作成の法人、個人事業主様もOK

▶ メール・電話中心で申請に簡易

- ・各助成金担当の専任社労士が実施
- ・お客様の積極的な情報提供で申請から受給まで**フルサポート**

▶ 申請不可の場合

- ・サポート費用は全額返金 **100%受給契約**

助成金制度推進センターについて

▶ 手続対応

- ・各助成金専任社労士事務所と提携

▶ 助成金コンサルタント

(株)トレジャーエージェンシー

代表 白石 健吾

▶ 助成金セミナー

- ・全国開催（参議院議員会館等）
- ・厚労省担当官、労働局職員 講師招待

2016年（平成28年）3月8日（火曜日） 頁0001号

助成金新聞
3月8日 大朝日

厚生労働省 担当官をお呼びして
来年度の助成金動向発表セミナーを開催

厚労省は、平成二十七年三月八日（火）に参議院議員会館において、来年度の「助成金」の動向を公表するセミナーを開催した。

セミナーには、厚労省の担当官が出席し、来年度の助成金の概要や申請の留意点について説明を行った。また、厚労省の担当官と参加者との質疑応答が行われた。

いち早く情報「先取り」

セミナーには、厚労省の担当官が出席し、来年度の助成金の概要や申請の留意点について説明を行った。また、厚労省の担当官と参加者との質疑応答が行われた。

出席者からは驚きの声

セミナーには、厚労省の担当官が出席し、来年度の助成金の概要や申請の留意点について説明を行った。また、厚労省の担当官と参加者との質疑応答が行われた。

助成金事業「パートナー」募集

各地セミナー開催
助成金個別相談

「助成金」で事業を始める
お電話でお問い合わせください
info@treasure-a.com

株式会社インシュアランスブレン
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-6340-8811
http://treasure-a.com/